

吹寄せ  
No.1  
2002-2003

おじやう  
の投句集

心排送  
SASA  
or  
8



Rico

◆◆◆ 前書き ◆◆◆

第一回、吹寄せに投句した記念に、ささやかな俳句集を作ってみました。世界にたった一冊の、自分で作った俳句集です。

俳句の楽しさ、句集になったときの嬉しさ、そのインナーシーツの積み重ねが、人生の喜びというものなのだと思います。

結構楽しめることがわかりましたので、心太さんと相談して、吹寄せに参加した多くの方が、句集作りに親しんでいただければと考え、ネット上で、原稿となったワードデータを配信することになりました。

吹寄せ、常連のみなさんの句集であれば、充実した作品集になると思われます。参加されていない方でも、気軽に句集作りを体験出来ると思います。

完成した句集は、ご自分のパソコンでプリントアウトし、和綴じや本の装丁キット、思い出の布などを利用して、装丁すると豪華になります。

何よりも、自分の稚拙な俳句を読み直す、よい機会になりました。俳句の方は、また、ポチポチ作ってゆきたいです。

平成十五年十一月吉日  
いんぎんが



兼題 一 - 二十五



吹寄せ 一

箱

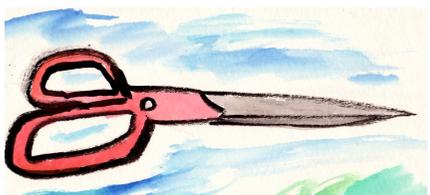


箱 動いてくれている

バリの布で箱を作っているよ

吹寄せニ

鋏



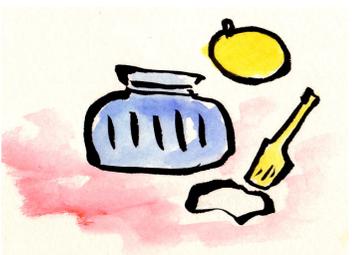
バナナの皮の音

日本の花鋏で日本の花を摘んでみる

ハサミもデブス行った

吹寄せニ

糊



早朝のバスール(市場)にて

糊のやぶな粥 バナナの葉の音も合んでくれたよ

バナナの音

糊を練り込んで剥してみる 忘れな草

吹寄せ 四

紙



バリ島滞在3年目..

まだ紙を探してゐる

握りしめ 並んでゐる

吹寄せ 五

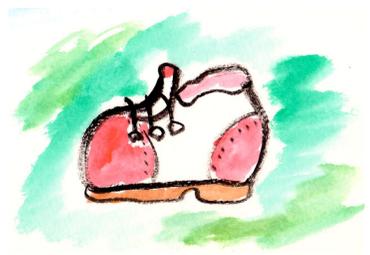
靴

スリバヤガンの出稼ぎ..

まだ靴も持つぬ 見習ひ小僧であつたよ

いざ南国へ..

靴 全部捨てて来つ



昔のゴジプに押し込んである 意せになる  
ズボンと親指を一緒に縫ってしましたよ

# ズボン

吹寄せ 七



# 靴下

吹寄せ 六



靴下のひたひたへ しゃべりかへる

新人OL研修にて

『社内裸足厳禁』とお司講師

画のいいキャンパスの画 純白の自尊心

キャンパスばかり歩いて居る



キャンパス

吹寄せ九

キャンパスが卒業したスカート ポニーテールと揺れている  
タイトスカート捲りあげ 男ばかりのキャンパスの中心



スカート

吹寄せ八

ウォークマンへと単語帳 バズ待たのポニーテール

手を上げれば、カンガブズ停

バリ島にあるバスを呼ばれるバス

### 停留所

吹寄せ 十一



笑顔 駅まで見送ってくれてる

駅も電車もない島の人はたとえ駅まで来る

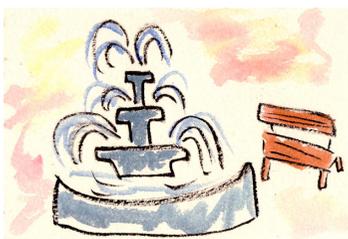
### 駅

吹寄せ 十



吹寄せ 十二

# 公園



出張:

小さな公園を探し、弁当を広げてる

体育もコンサートもフラインガン

(注:大きな村にあるサッカーゴールのある広場(マン))

吹寄せ 十三

# 病院



残業帰:

怒びて母を見舞ってる

バーで風知となる:

一回は計しかない、ブロック塀の診療所であったよ

吹寄せ 十四

# 役所



明日発つといふ日:

海外移転の届けなんとか出してくる

移転:

遠くなった役場に、バスで行かされてゐる

吹寄せ 十五

# 図書館



リッパンガン(た場)の舞:

旅をしてきた本ばかりの図書館にゐる

そつと探している 図書館の自習室

# 美術館

吹寄せ十六



クリックすれば広がる、私の美術館  
ピクセルの中、美術館の館長である

吹寄せ 十七

# パンパニ



パンパニパンパニ注がされてくる

クマGNパニ!!

パンを通さずに袋に入れてくれる、

パンパニパンパニの笑顔

吹寄せ 十八

# スーパー・デパート



# デパ地下カツオ解体試食ツアー

袋は要りません。スタンプ一個

(注・緑文字は、吹寄せに投稿忘れの俳句。編集時俳句集に追加)

吹寄せ 十九

# 酒場



# インターネットの中、酒も出た♪ネットある

酒を運んできた女将♡

コジプ下さい

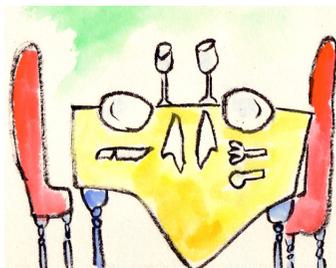
バレ(柱)に屋根を乗せた集会場(バレ)に  
 ガムランの音、シネマの音が、美少女バンド  
 カルメンスティフの音、カンターレ

吹寄せ 二十一  
 劇場



ワレハニ  
 吹寄せ

吹寄せ 二十  
 レストラン



ワレハと呼ばれるバリ人向けの食堂  
 人差し指、親指、中指、中指の中指の中に放り込んである  
 味、青空。

吹寄せ 二十二

# 鏡



バリ島に...

メガんだ鏡の中、絵を描いている私がある

バリ島に...

鏡の破片の中、踊り子のぎよろう目

吹寄せ 二十三

# 眼鏡



君の近眼の大きな瞳 小さくみえている

バリ島に...

サンダグラスもしなびて、バイクに乗っている

吹寄せ 二十四

マスク。



晴れ着姿に。マスクをはずして揺れている

鏡、安全。マスクをはずして揺れている

吹寄せ 二十五

マスク



活性炭入りマスクで会議中

マスクのカーニヤング目配せする 台北の交差点

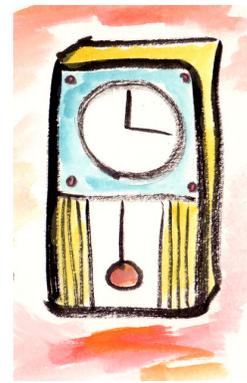
\*\*\*\*\*

兼題 二十六・五十

\*\*\*\*\*

吹寄せ 二十六

時計



結露の腕時計 八公前

バリ島に...

大家さんには広告入り腕時計

吹寄せ 二十七

鞆



あった！カバンの中から出す

バリ島のこと：

カバンを持たぬ民族である

吹寄せ 二十八

カメラ



シャッターを押す デジタルになる

バリ島のこと：

自分の絵ばかり 撮影しているよ

【フリーズ】→【リカットボタン】→【F1】

クリック 千夜一夜の空燃ゆる

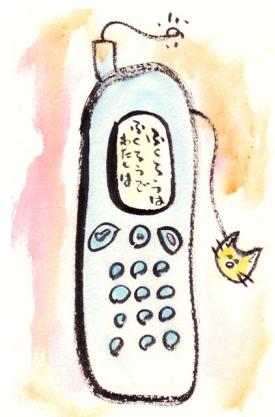
NOONNOON:



パソコン

吹寄せ 三十

夜空のムロウガ一回鳴って 君ガジのメール  
ずっと見つめては 花模様のムロウポパ

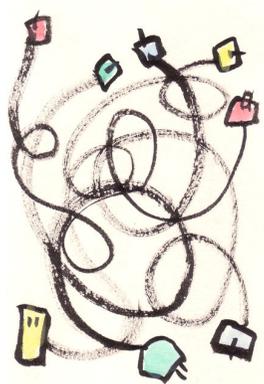


携帯電話

吹寄せ 二十九

吹寄せ 三十一

## ケーブル



赤い蟻の道となり 木の上の電話線

誉められることも無く

ささったままのケーブルである

35

吹寄せ No. 1

吹寄せ 三十二

## 島



ニワトリと猫と起きる朝四時 島暮らし

島から島へ飛んでは帰る鳥の私がある

36

心太俳諧通信

吹寄せ 三十三

## 階段



バリ島にフ

Q1の石段のうへ、音の無い棚田に風

バリ島にフ

ツルリとするタイルの階段、裸足になる

37

吹寄せ No. 1

吹寄せ 三十四

## 坂



銅版の曇り残したまま帰国

カンバスの裏に板を貼ってる、全曜

注このときは、お題を、板と間違えていました。

38

心太俳諧通信

吹寄せ 三十五

# 橋



バリ島にて:

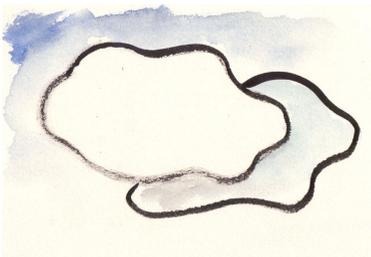
日本人が死んだってさ あの橋

バリ島にて:

溪流も橋も見える家 子が小さく遊んでいる

吹寄せ 三十六

# 雲



空の白い道、突き当たったところだね

バリ島にて:

椰子林の上から わいては迫ってくる

吹寄せ 三十七

雨



雨水の鏡 君がいる

刺すような雨 止まる時間

41

吹寄せ No. 1

吹寄せ 三十八

箸



割り箸で描いてみる猫

ぐにやりと折れた箸 食器洗い機の中

42

心太俳諧通信

吹寄せ 三十九

椀



43

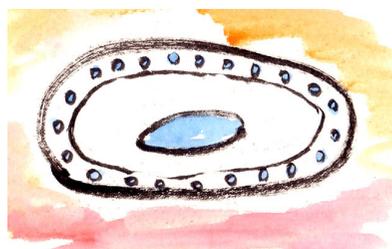
吹寄せ No. 1

そっと餅をつつく 椀の中

鉢の子がいつまでも解らずにゐる

吹寄せ 四十

皿



44

心太俳諧通信

バリ障子

ゴトノ柄の皿 デパ地下デリカ

舐め回した皿の後 蟻の大群

吹寄せ 四十一

コップ



迷子のコップ達 満員です

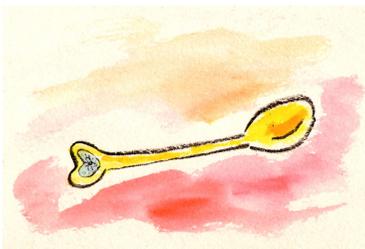
45

大きなチヨリップ

キャンティクタラシニコの赤

吹寄せ 四十二

匙



46

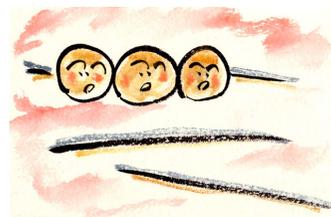
小匙二分の一。あつ。

引き出しを覗きこむ

錆びたスプーンカットゼット

吹寄せ 四十三

# 串



連なれる目ん玉 潮野やうり

バリ島から

椰子炭のうへ 自前の串をグルリ

吹寄せ 四十四

# 鍋



古家から

大きな飯炊き釜 笑顔が飛び出てくる

鍋の底 今日はずんまぶ

吹寄せ 四十五

## 台所

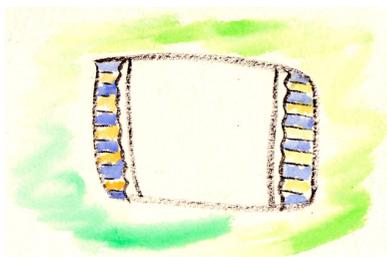


古察のフ...

小さなキッチンが届いたよ 雨漏り  
並べる皿といへば 酒の肴ばかりである

吹寄せ 四十六

## 枕



ソバ殻のマクラ 猫用です  
枕カバーをプレザントしてみる

吹寄せ 四十七

## 布団



しょぼんとしたフトン

ポカポカでフカフカになる

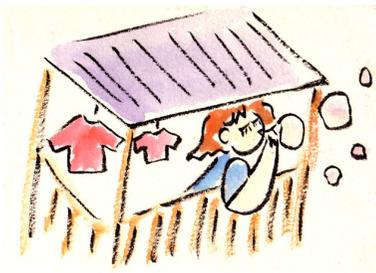
行き場のない布団 私のようにである

51

吹寄せ No. 1

吹寄せ 四十八

## ブランダ



揃ってバンザイの

ブランダのチューニップ

ブランダのちっちゃな三角の夜空で流れ星

52

心太俳諧通信

吹寄せ 四十九

## 庭



猫の額ほどの庭でも日が射している

どくだみばかりの庭で三角でだんご虫ばかり

53

吹寄せ No. 1

吹寄せ 五十

## 花火



雷の中爆発しては 川と揺れてゐる

ファイナーレの余韻 手はまだつないだまま

54

心太俳諧通信

\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*

吹寄せ 入選句

\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*-\*

吹寄せ 三 糊

早朝のパスール(市場)にて・

糊のやぶな粥バナナの葉に包んでくれたよ

吹寄せ 六 靴下

靴下の穴にさへ くすぐられてゐる

吹寄せ 十一 停留所

バリ島にあるベネと呼ばれるバス・

手を上げれば、そこがバス停

吹寄せ 十六 美術館

クリツクすれば広がる、私の美術館

吹寄せ 二十 レストラン

ワルンにフッ

ガブリ、コシヨウとトウガラシの味、青空。

吹寄せ 二十二 鏡

ヤガんだ鏡 絵を描いている私がいる

吹寄せ 二十五 コスウ

活性炭入りマスクで会議中

吹寄せ 二十九 携帯電話

ずっと見つめては 花模様の瓜ピポパ

吹寄せ 三十 パソコン

20030320..

クリツク 千夜一夜の空燃ゆる

吹寄せ 三十一 ケーブル

赤い蟻の道となり 木の上の電話線

吹寄せ 三十五 橋

バリ島にフッ

日本人が死んだってさ あの橋

\*-\*-\*-\*-\*  
好きな俳句

\*-\*-\*-\*-\*

ハサミおどろかした

靴 全部捨てて発し

タイトスカート捲りあげ

男はカーバンクルのせいになる

笑顔 駅まで見送ってくれて居る

コップ下さい

シャッターを押す デジタルになる

雨水の鏡 君がいる

響の中爆発しては 川と揺れてゐる

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

一年を振り返って

\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*~\*

花寄せからスタートして、吹寄せも、一年が終わりました。こうして自分の俳句を並べてみると、なんか笑っちゃいますね。あの時は、バリに住んでいたことを思い出したり。

自分の俳句集を作る前に入選俳句集を作って、大賞受賞のぶえさんの句集を上書きする形で、この作品集を作ったもので、あまりの差に笑うしかないという感じです。たは。

入選はウレシイですけど、入選を目指して俳句を作るというのも変なので、アタシは、アタシらしい俳句を作れるようになればいいなと思っています。

さすがに毎日作るというのは難しいですけど、一週間に2個くらいなら、なんとかガンバロウれそな気がします。

この程度なら、作れそうな気がするという皆さん、吹寄せに投句してみませんか？

掲示板でお会いできることを、楽しみにしています。

今年も、なるべく参加して、来年もまた、吹寄せに投句した私の作品をまとめようと思います。稚拙な俳句を読んでくださったみなさん、ありがとうございます。

今回、初めて紙に印刷し、冊子に装订する前提で、句集を作らせて頂き、大変勉強になりました。参加された方の多くが、ご自分の句集を作って、記録として残していただけないなと思います。

おじゃら りが

